

4・22 交流戦

テーマは

1／1ディープリンパクト



世の中で価値のあるものとは、どんなものでしょうか。

それは、数が少ないものです。

RPGの中に出てくるレアアイテムはなぜ価値があるのか、というと「レア」だからです。

カードゲームのレアカードも、数が少ないからみんなが欲しがるのです。

お金も、金も、ダイヤモンドも、ビットコインも、すべて数が限られているから価値があります。

では、世の中でもっとも価値のあるものは何か？というと1／1のもの。

つまり、世界に一つしかないものです。

4月22日。神戸高塚高校との交流戦が行われました。

ボクは、この日、1／1のものを見ました。

その1／1のものとは、スタンドで応援する東灘のみんなの姿です。あんなに盛り上がった風景は今まで見たことがありません。

東灘高校の生徒・教員のみなさん。

ボクは、東灘高校を誇りに思います。

1日の過ごし方として、USJに行ったり、家でのんびりしたり、趣味にいそしんだり、いろいろあると思います。でも、交流戦の1日は、人生の中でも「レア」な1/1の体験であったことは間違いありません。

最初は、応援も会場に行くのもあまり乗り気でなかった人もいたかもしれませぬ。でも、あの現場に足を運んで、あの雰囲気を感じたら、「みんなで一緒に誰かを応援する」中毒になるのではないかと思います。

後日、チアをやってくれた生徒の保護者の方がおっしゃっていました。「うちの娘も最初は『みんなの前で恥ずかしいし、ふり覚えるのもできるかどうかわかれへんし、みんなの前で間違えたらめっちゃ嫌や。』と言ってたのに、「やる」って決めてからは、毎日、動画見て家で一生懸命練習してたんですよ。交流戦当日、家に帰ってきてから『結構ちゃんとやれた』って照れながら嬉しそうに言っていました。」と。

「やらない」自由も自由ですが、「やる」というハードルを越えて見えてくる景色は、自分だけでなく周りの心も熱くします。

「人の心を動かすのは、ただ、何かを懸命にやっている誰かの情熱である。」ということを実感した1日でした。